

会 告

石油技術協会 令和6年度秋季講演会 「低炭素エネルギーシステムの社会実装に向けて～水素・アンモニア～」

- 主催：石油技術協会
協賛：(独)エネルギー・金属鉱物資源機構，エネルギー資源開発連盟，天然ガス鉱業会
(一社)資源・素材学会，(公社)石油学会，(公社)物理探査学会，(一社)日本エネルギー学会
海洋調査技術学会，(一社)日本地質学会，日本地熱学会，(特非)日本海洋工学会
日本地層評価学会，(公社)日本地下水学会
- 日時：令和6年11月12日(火) 10:30～17:25
- 場所：東京大学 小柴ホール 東京都文京区本郷7-3-1 TEL：03-3812-2111 (代表)
- 交通：地下鉄丸の内線/地下鉄大江戸線「本郷三丁目駅」徒歩10分，地下鉄千代田線「根津駅」徒歩10分，
地下鉄南北線「東大前駅」徒歩6分
- 開催方法：実地開催とオンライン配信を組み合わせたハイブリッド開催を予定しております。
実地開催会場にご参加頂くこと，オンラインにてご参加頂くことが可能です。
オンラインでは，リアルタイム(ライブ)およびオンデマンド(配信期間2週間程度)配信
- 参加費：3,000円：石油技術協会会員，賛助会員，協賛団体(所属者)
4,000円：その他一般
無料：学生(会員/非会員)
- 参加申し込み：登録サイトURLは，石油技術協会HPにて後日お知らせいたします。
登録受付は，9月30日(月)より開始し，申込(振込)締切は，サイトでのクレジット決済の
方は11月12日(当日まで受付)，銀行振込の方は11月6日(水)までに振込完了のこと。ま
た団体での振込につきましては11月1日までに事務局 office@japt.org 宛にお知らせください。

-
- 10:30 開 会 司会：石油技術協会 副会長 吉良 仁秀
- 10:30～10:40 挨拶 石油技術協会 会長 高橋 利宏
- 10:40～11:25 「水素を巡る最近の動きについて～水素社会推進法～」
経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部
水素・アンモニア課長 廣田 大輔氏
- 11:25～12:10 「水素・アンモニアプロジェクトに対するJOGMEC支援
～グリーン水素を原料とする合成燃料製造事業の事業評価の紹介～」
(独)エネルギー・金属鉱物資源機構 エネルギー開発金融部長 本橋 貴行氏
<昼休憩>
- 13:15～14:00 「水素社会実現に向けたNEDOの取り組み」
(国研)新エネルギー・産業技術総合開発機構 水素・アンモニア部
大規模水素利用ユニット GI水素チーム チーム長 釘宮 貴徳氏
- 14:00～14:45 「ゼロエミッション火力の導入に向けた取り組み」
(株)JERA 企画統括部 脱炭素推進室長 高橋 賢司氏

- 14:45 ~ 15:30 「新潟県柏崎市でのブルー水素・アンモニア製造・利用一貫実証試験の概要」
 (株)INPEX 水素・CCUS 事業開発本部 技術開発ユニット
 副ジェネラルマネージャー 古座野 洋志氏
 < 休憩 >
- 15:45 ~ 16:30 「天然水素の動向 ~クリーンエネルギー資源としての可能性と課題~」
 (独)エネルギー・金属鉱物資源機構 水素事業部 水素事業課 小杉 安由美氏
- 16:30 ~ 17:15 「カーボンニュートラルに向けたアンモニアの役割」
 (一社)クリーン燃料アンモニア協会 会長 村木 茂氏
- 17:15 ~ 17:25 まとめ 石油技術協会 副会長 島本 辰夫
- 17:25 閉 会

お問い合わせ先：東京都千代田区大手町 1-3-2 経団連会館 17 階
 エネルギー資源開発盟内
 TEL：03-3214-1701 FAX：03-3214-1703
 E-mail：office@japt.org
 URL：https://www.japt.org/

会場案内図

